



事業目的

- (1) 子どもたちがITの体験的活動やIT人材との接点を通して、その面白さや自己の未来の可能性に気づく機会を創出する。
- (2) 子ども、若者たちのITに関する活躍を地域や保護者と共有することで、ITや職業に関する意識を啓蒙する。

事業内容

(1) オンライン体験教室

- ①マイクラ ②初心者 Scratch ③AI機械学習 ④3Dモデリング

(2) 対面型体験教室

那覇市役所とのコラボレーションにより、なは市民活動支援センター(旧銘苅庁舎)で開催されたメカルフェスにて開催。合計3つのコースを午前・午後2回に分け、計6回のセッションを実施。

(3) IT人材育成の指導者による成果発表会

合計11名の地域密着のプログラミング道場や公立学校の教員の IT指導熟練者によるトークセッション

- ・小中高の学校教員
- ・大学教員
- ・民間企業の地域貢献
- ・保護者による放課後子どもの学び活動
- ・企業CSRで取り組んでいるSDGs活動

(4) 子どもクリエイターによる成果発表会

多様なプログラミングコンテストの中でも、特に入門者、初級者を参加者とする、IT人材のすそ野を広げることを目的とした発表会。

共同通信社加盟の地方新聞45社の事業部門で構成する全国新聞社事業協議会が主催者する全国大会全国大会である

「2021年度全国選抜小学生プログラミング大会」の地方予選大会として実施。

1 イベントの実施回数及び参加者数

イベント名		イベント数	参加者数
(1)オンライン体験教室	夏休み開催	24	52
	冬休み開催	25	23
(2)対面型体験教室		6	58
(3)子どもクリエイターによる成果発表会		1	228
(4)IT人材育成の指導者による成果発表会		1	179
合計		57回	540人
当所目標		14回	720人
達成率		407.1%	75.0%

2 参加者の学び

本事業の遠隔実施した体験教室で学んだ子どもが県選抜においてグランプリとなり、全国大会へ沖縄県代表選手として派遣された。(費用は全国大会主催者負担)

全国大会においては、優秀賞を受賞。楽しみながら体験する機会を参加者に提供し、ITの経験のほとんどない「Withコロナ時代のIT人材のすその」の子どもたちにその学びや気づきを促し一定の成果を上げることができた。

3 取り組み重点と成果

R4年度の取り組み 重点目標(当所計画)	成果
米国総領事館との連携強化	本年も引き続き後援団体として参画いただき、また米国商工会経由からも米国籍沖縄在住の小学生の参加について募集協力を頂いた。結果として残念ながら米国籍小学生の参加はなかったが、次年度以降も引き続き協力関係を継続する予定である。
琉球新報との連携継続	琉球新報社内の事情で今年から共同主催での参画ができなくなり、共催となった。引き続き、全国大会への導線を確認し沖縄の子どもたちの全国への挑戦をともにサポートした。
学校、自治体教育委員会、PTA、公民館との連携	本事業「(2)対面型体験教室」の実施において、那覇市、那覇市教育委員会、那覇市PTA連合会、そしてなは市民活動支援センター、メカル45の協力のもと、会場提供や集客周知の面で連携いただいた。
積極的なメディア露出	新聞広告、SNS広告、紙面記事、YouTubeなど多角的に展開を行った。(資料参照)
協賛企業増加	協賛継続をいただく企業もあるが、昨年までの協賛企業数社の撤退もあり、提供価値の向上努力を継続する必要がある。

1 子どもたちの創造性の伸長への貢献継続

- ・子どもでもOpen AI/GPT4や機械学習、3Dモデリングなどなどのホンモノの体験機会の確保
- ・単なる操作練習やスキルアップだけを狙うのではなく、子どもたちの純粋な「なぜ」や「面白い」という気持ちを引き出す働きかけを重視し、子どもたちが主体的に体験にのぞむ態度を育てる工夫を継続する。
- ・働く大人たちのシゴトのお話を効かせる時間を設けて、単なるスキル習得や表面的な啓発でなく、子どもたちの内面に働きかける。

2 レベル5の新しいWithコロナ時代への対応

- ・リモートとリアルなハイブリッド開催など、距離の制約を解消したイベント展開
- ・社会の変化に対応した新しいWithコロナの社会規範に沿った攻守の適正化

3 連携強化と事業性の向上

- ・これまで本プロジェクトに賛同いただき、共催や後援、協力、協賛企業など多様な団体と連携を深め、未来のIT人材やデジタルクリエイターの育成に取り組んできた。今後は、これまで以上に連携を強化し、収益性を向上することで取り組みを発展させる。

(1) オンライン体験教室

① マインクラフト

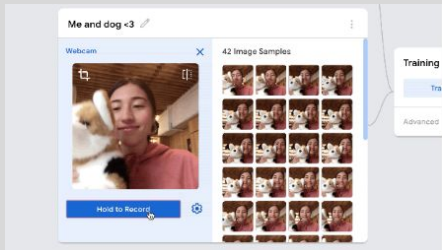


② 初心者 Scratch

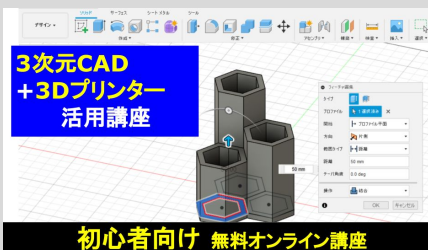


体験教室

③ AIプログラミング



④ 3Dモデリング



(2) 対面型体験教室



(3) IT人材育成の指導者による成果発表会

ICT・IT・STEM指導者シンポジウム

合計11名の登壇者によるトークセッション

株式会社プラズマの自社サービスにて映像を配信

<https://www.carrierspace.jp/>

キャリアスペース・ドットジェイピーは一般だけでなく、大学、市町村教育委員会、教員及び教育委員会等に教育研修等の映像を提供している。

(4) 子どもクリエイターによる成果発表会

デジラボx琉球新報 こどもITプログラミング発表会
全国新聞社事業協議会が主催する
「全国選抜小学生プログラミング大会」の沖縄地方大会

沖縄地方大会の参加者

審査員

全国大会(引率)



全国大会で沖縄代表選手が優秀賞を受賞！

